

全国膠原病友の会 山口県支部会員の皆様

全国膠原病友の会 山口県支部
支部長 大木 容子

コスモスの花が秋風に揺れる季節となりました。会員の皆様におかれましては健やかに過ごしのこととお喜び申し上げます。

6月に、島根大学医学部内科学講座・難病総合治療センター教授の村川 洋子先生にご講演をいただきました。平成24年にもお越しいただいたことがあり、11年ぶりの講演会となりました。コロナだけでなく、新しいワクチンについての知識や、膠原病の合併症のこと、再燃を抑える治療の重要性や、病気のコントロールについて、とてもわかりやくお話しいただきました。やはり、患者にとって治療薬が生涯にわたって必要であること、新薬についても詳しく教えていただきました。

去る7月5日には、「パンデミックのコロナを振り返る」と題して、ふくたクリニックの院長、福田信二先生のご講演を拝聴しました。印象に残ったのは、感染症というものは、どんな対策をとっていても感染を防ぐことは難しく、一定の被害をもたらすこと、それが感染症の歴史であり、例外はないということです。しかし幸いなことに、今回のコロナ感染症は、mRNAワクチンを短期間に製造することが可能になり、重症化を減らすことに成功し、感染症との闘いに新しい光が見えたのだと話され、感銘を受けました。

今年は、お祭りや、音楽・スポーツイベントなど、賑やかな日常が戻り、海外からの観光客も増えて、どこでも集えるようになり喜ばしい限りです。

さて秋の講演会は下記のとおり開催いたします。現在、山口大学附属病院で膠原病内科の担当医としてご活躍されている、名和田先生にご講演いただく予定です。

全国膠原病友の会山口県支部 医療講演会

日時 11月19日(日) 10:00~11:40
場所 山口グランドホテル 2F(新山口駅新幹線口前)
講師 山口大学大学院医学系研究科
器官病態内科学講座 膠原病内科(第二内科)
診療助教 名和田 隆司 先生
演題 患者さん個々人に応じた膠原病の治療目標設定の重要性

事務局より： 会費の納入について ご協力のほどお願いします。

友の会は、皆様の会費によって運営されています。年会費は、3,600 円です。

内訳は、本部負担金 1,800 円、支部負担金 1,800 円となっております。

尚、令和5年度会費のお振込がまだの方は、11月までにお振り込みをお願いします。

未納の会員さまには、振込用紙を送付させていただきます。

〈窓口での振込〉 同封の振込用紙の振込で、現金又は通帳・カード支払いができます。

〈郵便局 ATM でのお振込み〉 同封の振込用紙を使って、現金又は通帳・カード支払いができます。

〈郵貯の口座からの送金〉 ATM を使用し、郵貯口座から他の郵貯口座に送金することができます。

郵貯口座から ATM の入力による振込は下記の記号・番号です。

振込口座： 記号 15540 番号 17221421 ゼンコクウゲンビョウトモノカイ ヤマガチケンシブ

振込用紙による、郵便振替口座は 01380-3-27901 加入者名 全国膠原病友の会山口県支部

ご不明な点などございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

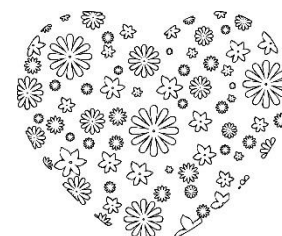
支部長 大木 容子 〒755-0026 宇部市松山町2-5-7 TEL 090-7130-6938

事務局 伊藤 千恵 〒753-0871 山口市朝田 384-11

☆☆ 顧問の先生方にご寄付をいただきました ☆☆☆

ふくたクリニック院長
済生会山口総合病院
わただ内科
ジョイひふ科クリニック
宮里クリニック

福田 信二 先生
久保 誠 先生
綿田 敏子 先生
西岡 和江 先生
宮里 肇 先生



いつも変わらず、会へのご支援をいただき誠にありがとうございました。
会の活動に有効に活用させていただきます。

総会・記念講演会・交流会にご参加
いただき、ありがとうございました。
村川先生、ワクチンの大切さをデー
タで示してくださいました。



「令和5年度総会」について 報告(次ページ)

議 事

1. 令和4年度活動報告・収支決算報告・監査報告

● 活動報告

5月 22 日	令和4年度(一社)全国膠原病友の会総会(Web 開催)
6月 26 日	全国膠原病友の会山口県支部 総会・医療講演会 於/山口グランドホテル 広島大学病院 リウマチ・膠原病科 教授 平田 信太郎 先生 演題「膠原病診療の進歩と課題」 会員交流会
8月	会報紙「こうゆう山口」発行
10月 30 日	医療講演会 於/山口グランドホテル 山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学 腎臓班 澁谷 正樹 先生 演題「CKD 慢性腎臓病とその予防」 会員交流会
3月	会報紙「こうゆう山口」発行

● 収支決算報告

収入の部			支出の部		
費 目	決算額	摘 要	費 目	決算額	摘 要
前年度繰越金	501,247		本部年会費	66,600	1,800×37名
年会費		3,600×37名	総会・講演会	63,190	会場使用料・機材
	133,200	1,800×2名(本部)	事業費	25,000	講師謝礼
講演会参加費	16,000	1,000円/1人	事務用品費	6,128	コピー インク代等
賛助会費	9,600	一般 顧問 他	通信費	11,655	葉書・切手
寄付金	40,000	顧問先生方 他	会議費	4,000	役員会、交流会経費
還元金	150	本部から	旅費	0	社員総会
利子	4		支払手数料	3,590	
旅費	0		Webシステム料	8,580	
雑収入	0				
収入小計	198,954		支出小計	188,743	
			次年度繰越金	511,458	
合 計	700,201		合 計	700,201	

● 監査報告

令和4年度収支決算の会計処理について精査を行ったところ、正確かつ適正に行われていることを認めます。

令和5年 4月 9日

氏名 澄川 美子



2. 令和5年度活動計画・収支予算

● 活動計画

5月 21日	令和5年度(一社)全国膠原病友の会総会 東京開催(及び Web 開催)
6月 25日	全国膠原病友の会山口県支部 総会・医療講演会 山口グランドホテル 講師 難病治療センター教授(島根大学)特任教授 村川 洋子 先生 演題 「膠原病の新しい治療とワクチン、検診について」 会員交流会
8月	会報紙「こうゆう山口」発行
11月	第2回医療講演会 会場 山口グランドホテル 会員交流会
3月	会報紙「こうゆう山口」発行

● 収支予算

収入の部			支出の部		
費 目	予算額	摘 要	費 目	予算額	摘 要
前年度繰越金	511,458		本部年会費	54,000	1,800×30名
年会費	108,000	3,600×30名 (本部1,800 支部1,800)	総会・講演会	20,000	講師謝礼 交通費
			事業費	70,000	会場使用料他
講演会参加費	12,000	1人 1,000	事務用品費	5,000	コピー インク代等
賛助会費	8,000	一般 顧問 他	通信費	13,000	葉書・切手
寄付金	40,000	顧問先生方 他	会議費	10,000	役員会・交流会経費
還元金	0	本部から	旅費	0	社員総会
雑収入	0		支払手数料	5,000	
旅費	0		Webシステム料	8,580	
			雑費	1,000	
			予備費	492,878	
合 計	679,458		合 計	679,458	